

会 社 名 GMO TECHホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 鈴木明人
 (コード：415A 東証グロース)
問合せ先 取締役管理本部長 田中誠
 (TEL：03-5489-6370)

GMOTECHホールディングス株式会社（以下「当社」といいます。）は、2025年10月1日をもって完全子会社化したGMOTECH株式会社（以下「GMOTECH」といいます。）に関する2025年12月期第3四半期決算短信（2025年1月1日～2025年9月30日）について、別紙のとおりお知らせいたします。

記

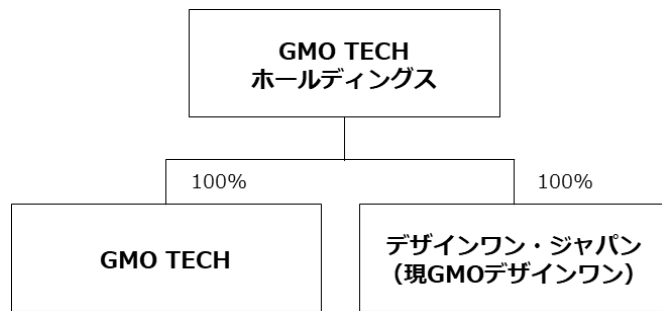
現時点で2025年10月1日に公表した数値から変更ありません。詳細は2025年10月1日付公表の「GMO TECH ホールディングス株式会社の設立および連結業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」をご確認ください。

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期連結業績予想	百万円 7,300	百万円 530	百万円 492	百万円 1,444	円 銭 1,191.80

	年間配当金
	期 末
2025 年 12 月期（期末のみ）	円 銭 221.07

当社は、GMO TECH および株式会社デザインワン・ジャパン（現 GMO デザインワン株式会社。GMO TECH とデザインワン・ジャパンを総称して、以下「両社」といいます。）により、2025 年 10 月 1 日に共同株式移転の方法によって両社の完全親会社として設立されました。

1 / 2



3. 今後のスケジュール

当社の 2025 年 12 月期の連結決算は 2026 年 2 月 12 日に公表する予定です。

GMO TECH はすでに上場廃止となっているため、次回の決算の公表はありません。

また、当社は本日付で「中期経営計画」を公表しておりますので、合わせてご確認ください。

以 上



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月12日

上場会社名 GMO TECHホールディングス株式会社
(GMO TECH株式会社についての連結業績の開示) 上場取引所 東
コード番号 415A URL <https://hd.gmotech.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木 明人
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田中 誠 (TEL) 03(5489) 6370
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	4,695	△10.4	385	△41.6	347	△49.3	268	△39.4
2024年12月期第3四半期	5,241	17.2	660	41.7	686	46.6	443	27.7

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 265百万円(△39.4%) 2024年12月期第3四半期 438百万円(26.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	243.32	197.69
2024年12月期第3四半期	405.63	324.92

(注) 2025年12月期第3四半期は潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	2,578	1,148	44.6
2024年12月期	2,767	1,222	44.2

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 1,148百万円 2024年12月期 1,222百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	307.09	307.09
2025年12月期	0.00	0.00	0.00		

(注1) 上記配当の状況は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の種類株式の配当の状況をご参照ください。

(注2) GMO TECHホールディングス株式会社の2025年12月期の配当予想につきましては、2025年10月1日に公表いたしました「GMO TECHホールディングス株式会社の設立および連結業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」に記載の配当予想から変更ございません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) GMO-Z.com TECH KR, Inc. 、除外 1社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期 3 Q	1,100,620株	2024年12月期	1,100,620株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	39,474株	2024年12月期	32,140株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期 3 Q	1,061,176株	2024年12月期 3 Q	1,067,688株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2025年9月29日をもって上場廃止となっていることから、連結業績予想については記載しておりません。

また、株式会社デザインワン・ジャパン(現GMOデザインワン株式会社)と共同株式移転の方法により、2025年10月1日付で完全親会社となるGMO TECHホールディングス株式会社を設立し、同社の完全子会社となっております。

GMO TECHホールディングス株式会社の連結業績予想と配当予想につきましては、2025年10月1日公表の「GMO TECHホールディングス株式会社の設立および連結業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

A 種種類株式	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	0.00	0.00	0.00	313,698.63	313,698.63
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	250,000.00	250,000.00
2025年12月期	0.00	0.00	186,986.30		

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍からの脱却が進み、個人消費の回復やインバウンド需要の拡大が進む中、拡大基調で進みつつあります。

当社の事業領域である国内インターネット広告市場についても拡大傾向にあり、2025年度にはインターネット広告媒体費は前年度から9.7%拡大し、3.2兆円を超える見込み(※1)であります。人々の生活の中で、インターネットの利用は引き続き拡大しており、インターネット広告業界も引き続き堅調に推移しました。

(※1)出所：電通グループ4社 2025年3月発表「2024年 日本の広告費 インターネット広告媒体費 詳細分析」

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの集客支援事業は昨年度に続き顧客基盤を拡大し、ストック収益は堅調に推移しましたが、フロー収益は新規案件の単価が伸び悩んだ結果、売上高は減少しました。不動産テック事業については、顧客数を着実に増加させることに加え、ストック収益を拡大させております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高4,695百万円(前年同期比10.4%減)、営業利益385百万円(前年同期比41.6%減)、経常利益347百万円(前年同期比49.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益268百万円(前年同期比39.4%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①集客支援事業

集客支援事業には、検索エンジン関連サービス、運用型広告・アフィリエイト広告サービス等を含んでおります。検索エンジン関連サービスにおいては、注力サービスとしておりますME0サービス(※2)について、新規案件を積上げ、業績は安定して伸長しております。アフィリエイト広告サービスにおいては、立て直しを進めているものの、新規獲得案件の単価が伸び悩んだため、前年同期比で減収となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間におけるセグメント売上高は4,386百万円(前年同期比12.6%減)、セグメント利益は465百万円(前年同期比37.1%減)となりました。

(※2) ME0とは (Map Engine Optimization) の略で、主としてGoogle社が提供するGoogle Mapにおいて上位表示を実現しアクセスを増加させること、またそのための技術やサービスを指します。

②不動産テック事業

不動産テック事業には、連結子会社GM0 ReTech株式会社で提供しております賃貸DXサービス等が含まれます。賃貸運営を楽にする、をミッションとし、賃貸運営に関わる方々をもっと自由にするために、サービス開発、改善に取り組んでまいりました。当第3四半期連結累計期間におけるセグメント売上高は309百万円(前年同期比39.7%増)、セグメント損失は83百万円(前年同期は82百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ189百万円減少し、2,578百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金419百万円の減少（前連結会計年度末比33.2%減）、ソフトウェア100百万円の増加（前連結会計年度末比48.5%増）、その他流動資産87百万円の増加（前連結会計年度末比38.2%増）、等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ115百万円減少し、1,429百万円となりました。主な変動要因は、未払法人税等156百万円の減少（前連結会計年度末は156百万円）、長期借入金52百万円の減少（前連結会計年度末比37.5%減）、契約負債47百万円の増加（前連結会計年度末比20.9%増）、等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ73百万円減少し、1,148百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金71百万円の減少、等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は2025年9月29日付で上場廃止していることから、2025年12月期の業績予想を記載しておりません。

当社の完全親会社であるGM0 TECHホールディングス株式会社の業績予想につきましては、2025年10月1日に公表いたしました「GM0 TECHホールディングス株式会社の設立および連結業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」に記載の業績予想から変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,264	844
受取手形、売掛金及び契約資産	941	921
その他	229	316
貸倒引当金	△6	△8
流動資産合計	2,428	2,073
固定資産		
有形固定資産	18	29
無形固定資産		
ソフトウェア	207	308
その他	36	60
無形固定資産合計	243	368
投資その他の資産	77	106
固定資産合計	339	504
資産合計	2,767	2,578
負債の部		
流動負債		
買掛金	466	491
未払金	361	369
未払法人税等	156	-
1年内返済予定の長期借入金	70	70
契約負債	229	277
その他	109	121
流動負債合計	1,393	1,330
固定負債		
長期借入金	140	87
その他	11	11
固定負債合計	151	99
負債合計	1,545	1,429
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	387	387
利益剰余金	860	789
自己株式	△128	△128
株主資本合計	1,219	1,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	1
為替換算調整勘定	-	△1
その他の包括利益累計額合計	2	0
純資産合計	1,222	1,148
負債純資産合計	2,767	2,578

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	5,241	4,695
売上原価	3,134	2,542
売上総利益	2,106	2,153
販売費及び一般管理費	1,445	1,768
営業利益	660	385
営業外収益		
助成金収入	4	1
受取和解金	20	0
投資有価証券運用益	-	1
受取利息	0	1
その他	6	2
営業外収益合計	31	7
営業外費用		
為替差損	2	43
支払利息	2	1
その他	0	0
営業外費用合計	5	45
経常利益	686	347
税金等調整前四半期純利益	686	347
法人税、住民税及び事業税	202	90
法人税等調整額	40	△11
法人税等合計	243	79
四半期純利益	443	268
親会社株主に帰属する四半期純利益	443	268

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	443	268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△0
為替換算調整勘定	-	△1
その他の包括利益合計	△4	△2
四半期包括利益	438	265
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	438	265

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	集客支援事業	不動産テック 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,020	221	5,241	—	5,241
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	5,020	221	5,241	△0	5,241
セグメント利益 又は損失(△)	739	△82	657	3	660

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額3百万円は、セグメント間内部取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	集客支援事業	不動産テック 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,386	309	4,695	—	4,695
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	0	△0	—
計	4,386	309	4,695	△0	4,695
セグメント利益 又は損失(△)	465	△83	381	3	385

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額3百万円は、セグメント間内部取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	23百万円	53百万円

(重要な後発事象)

(株式会社デザインワン・ジャパン(現GM0デザインワン株式会社)との共同持株会社設立(共同株式移転)に関する経営統合について)

当社と株式会社デザインワン・ジャパン(現GM0デザインワン株式会社)は、2025年6月2日付開示「GM0 TECH株式会社と株式会社デザインワン・ジャパンの共同持株会社設立(共同株式移転)に関する経営統合契約書の締結及び株式移転計画の作成について」のとおり、共同株式移転の方法により、両社の完全親会社となるGM0 TECHホールディングス株式会社を2025年10月1日付で設立し、経営統合いたしました。当該共同持株会社の設立に伴い、完全子会社となる当社の株式は2025年9月29日付で上場廃止となり、2025年10月1日付でGM0 TECHホールディングス株式会社が東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。

詳細につきましては、2025年10月1日付開示「GM0 TECHホールディングス株式会社の設立および連結業績予想並びに配当予想に関するお知らせ」を参照ください。